

久山年神社社報 第十一号

たよしの社



宮司 本田孝裕

『一番歴史が古くて最先端の国』

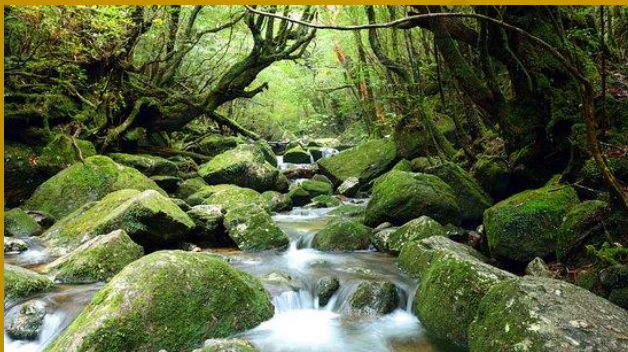
世界中で猛威を振るい多くの死者を出した新型コロナウイルスですが、ようやくワクチンの供給が開始されて少し光が見え始めました。ちょうど去年の今ごろに流行り始めた未知のウイルスに、ここまで苦しめられるとは一年前の時点では誰も予想できなかったと思います。神社でも各種お祭りが中止または規模縮小に追い込まれ、また正月の初詣も参拝者が激減した神社もあり、大きな影響が出ました。

世界中の国が都市封鎖をするほどの感染者を出す中で、日本は封鎖していないのに感染者を抑えることに成功しています。世界の国々に比べると検査数が少ないから感染者が少ないのも当たり前という意見もありますが、理由はそれだけではありません。

それは古来から伝わる日本人の衛生観念の高さにあります。先人たちが経験し蓄積された多くの知識が、衛生観念の高さとして表れています。

まず昔から日本人はよく手を洗う習慣があります。神社にお参りする前に手を洗う手水（てみず）もその一つです。

ただ単に汚れた手で参りするのは失礼というだけでなく、身も心も清らかな状態でお参りすること、つまり「清浄」が最も重要と考える日本人ならではの作法であり、心を清らかに保つことは結果的に身体的な衛生を保つことにも繋がるからです。マスク着用率の高さもありません。コ



ロナが流行り始める前は外国人から「日本人は何故、あんなに顔を隠したがる人が多いのだ？（マスクを付けている意味）」と笑われていたのに、今では全世界でマスク着用の有効性が証明されま

した。

住居の違いも感染拡大を抑える要因になっています。欧米では家屋に入る際は土足が一般的ですが、日本では靴を脱いで入ります。ウイルスを家の中へ持ち込まないという意味では、はるかに衛生的です。

また日本の家屋は障子や襖（ふすま）で部屋を隔てるため「機密性が低くエネルギー効率の面から言っても遅れている」と非難されていましたが、このコロナ禍ではむしろ通気性が良く、遅れているどころか理にかなった建築様式と言えます。

挨拶についても同様です。海外では握手やハグが当たり前なのに対し、日本には一定の距離を保ちつつ行う「お辞儀」という優れた文化があります。何気ない挨拶がソーシャルディスタンスを保っている訳です。

日本は世界で一番歴史が古く、世界で一番技術力がある国です。この先人たちから受け継いだ知識と技術力が、これからの感染予防・感染拡大防止の力になると思いますし、これからの世界のスタンダードになると信じています。

※写真はイメージです。本文とは関係ありません。

ひまわりケーブルテレビで紹介されました

令和二年十二月〜令和三年二月まで雲仙市の小濱神社・橘神社、諫早市の御館山稲荷神社・久山年神社の四社合同で【開運！雲仙諫早 幸先新春四社巡り】と銘打ち御朱印を頒布いたしました。

新年一月一日のひまわりケーブルテレビで、この御朱印が紹介されました。

おかげさまでこの御朱印は、県内はもちろん県外からもご来崎頂きまして、たくさんの方にお受け頂きました。

※ひまわりケーブルテレビは雲仙市が拠点の放送局です



九州旅ネットで紹介されました

この度、九州の旅情報を網羅したサイト【九州旅ネット】で、諫早市内の神社の御朱印を特集した「九州で御朱印をもらおうなら一度は訪れたい！ 諫早御朱印めぐりの旅」の中で、久山年神社が紹介されました。

当神社を細かく丁寧にご紹介して頂きました。

詳細は「九州旅ネット」のサイトをご覧ください。



「九州旅ネット」はこちらから



【ねこのきもち ウェブマガジン】
で紹介されました

ねこのきもち
WEB MAGAZINE



すでに頒布は終了していますが、昨年の夏に喜々津駅前「厚底をはいたねこ」とコラボレーションした【さくらねこ御朱印】が「ねこのきもち ウェブマガジン」で紹介されました。

「ねこのきもち ウェブマガジン」は、猫に関するあらゆる情報が掲載された猫好きのためのサイトです。ウェブサイトでだけでなく、雑誌も出版されています。

猫の可愛い姿に癒されます。

詳細はサイトをご覧ください。



「ねこのきもち」はこちらから

初午祭ならびに古神札・古神符焼納祭 恙なく終了

二月三日（立春）の午前九時より「初午祭」を、引き続き「古神札・古神符焼納祭」を執り行いました。天気にも恵まれ両祭典とも総代や役員が出席し、恙なくご奉仕致しました。

本来なら「古神札・古神符焼納祭」は、節分に執り行いますが、今年は二月二日が節分で、さらに翌日の三日が初午の日になっており、コロナ禍のリスク低減の意味からも二日続けて集まるより一度で済ませられるように二月三日に両祭典を行いました。

お祓いをした忌火（いみび）を用いて古い御神札や御守、破魔矢などの縁起物を無事にお焚き上げ致しました。



お伊勢さま氏神さまの お神札ふだをお祀りしましょう

お伊勢さまと氏神さまのお神札は家族の幸せを願うお神札です。朝には一日の無事を願い、夕には感謝のお参りをします。ご家族そろって手を合わせることは家族の絆を強めることにもなります。ご家族そろって幸せをお祈りしましょう。

新たにお神札を受けて頂いた方へ特製の神棚をプレゼント中です。詳しくは神社へお問い合わせください。
(数に限りがあります)

特製神棚 プレゼント



そこが知りたい!

神社のいろは

Q 複数の神社の御守を持っていたら、神様が喧嘩するから良くないと聞きました。どうしたらいいでしょうか?

A 結論から申し上げますと、神様が喧嘩することはありません。したがって、複数の御守を持つていても差し支えありません。

日本の神様は八百万の神(やおよろずのかみ)という言葉があるように、たくさんの神々がいらつしやいます。そして神様にはそれぞれ得意分野(ご利益)があり、お互いに協力しあって私たちをお守り下さいます。

例えば天神・天満様だと学問の神様、八幡様だと武運の神様、お稻荷様だと商売繁昌・衣食住の神様、恵比寿様だと航海安全・大漁満足の神様など、他にも歴史上の人物や、地元の名士を神として祀る神社などたくさんあります。

ついでに申し上げれば、お寺の御守と一緒に持っても差し支えありません。昔は日本は「神仏習合」といって、神社とお寺が一緒になってた時代もあるのですから。

ご利益はそれぞれ違いますが、それよりも、ぜひお住いの地域の氏神様の御守をお持ちください。その御守が貴方にとつて一番大事な御守です。

地元の神様を第一に敬うことが、一番大切だと思えます。

編集 後記

久山港線の工事が少しずつ進んでいます。神社への出入りがし易くなるため完成が楽しみです、周辺の渋滞緩和には期待したいところです。しかし交通量が増えることに伴う事故の増加には少し懸念を感じています。
諫早市長・市議選挙が近づいています。諫早の新しいリーダーは誰になるのでしょうか? 市議の顔ぶれは? 久山港線同様、こちらにも期待したいと思います。

